

企画展のご案内

オコナイ 湖国・祭りのかたち展



写真：細部にまで手間をかけた、老杉神社の神饌の膳
撮影 / 杉原正樹

巡回展 会期

東京展 INAXギャラリー1

会期：2008年6月5日(木)～8月23日(土) 休館日：日祝日、8/13-8/17

大阪展 INAXギャラリー大阪

会期：2008年9月5日(金)～11月21日(金) 休館日：水曜日

名古屋展 INAXギャラリー名古屋

会期：2008年12月4日(木)～12月23日(火) 休館日：水曜日

開催概要

タイトル：オコナイ 湖国・祭りのかたち 展

英語タイトル：Okonai--The Kokoku Rite of Prayer and Thanksgiving

企画：INAXギャラリー企画委員会

制作：株式会社INAX

協力：高月町立観音の里歴史民俗資料館、長浜市長浜城歴史博物館、栗東歴史民俗博物館

入場料：無料

開場時間：10時～18時

WEBサイト：<http://www.inax.co.jp/gallery/>

各会場の住所および問合せ先

東京展 INAXギャラリー1

TEL：03-5250-6530 FAX：052-201-1730

〒104-0031 東京都中央区京橋3-6-18 INAX：GINZA 2F

大阪展 INAXギャラリー大阪

TEL：06-6733-1790 FAX：06-6733-1791

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町4-1-3 伊藤忠ビル1F

名古屋展 INAXギャラリー名古屋

TEL：052-201-1716 FAX：052-201-1730

〒460-0003 名古屋市中区錦1-16-20 INAX名古屋ショールーム2階

本展について

雄大な琵琶湖を有する滋賀県は「湖国」と呼ばれ、豊かな自然に囲まれる立地から、暮らしの折々で神への感謝と祈りを捧げてきました。中でも、年頭から春にかけて五穀豊穡と村内安泰を願う「オコナイ」という民俗行事は、人々が生きていくうえで欠かせない重要な儀礼として暮らしに根つき、伝承によって今も二百五十を超える村々で連綿と受け継がれています。その中でも、今年執り行われた特徴的な七ヶ所の「オコナイ」と一祭礼を中心に、全国でも大変珍しい姿を今に留める、神と人とをつなぐ儀式のディテールをご紹介します。

「オコナイ」の本義は、祈願のために、神を自分たちのもとに迎え入れ、最高のもてなしをすることにあります。その中核のひとつが、神の食事である神饌しんせんです。神饌をつくり、そのお下がりなおりをいただき、神人共食によって神と人が一体になることを目的としています。この一連のもてなしは、数日間にも及ぶことがあります。その一例が、古習を重んじ、湖北最大にして圧巻を誇る川道町のオコナイで、三十～五十戸で構成される七組の村が参加します。一週間前から注連縄などの藁しごとが始まり、鏡つきでは一俵の鏡餅を七村分つくります。中心となる前夜祭にあたる宵宮は、夜半の雪降る中、九十キロにもなる鏡餅を神輿に担いで川道神社に献鏡し、神の降臨とともに宴が行われます。翌日の神事が終わると御鏡は人々に分けられ、村ごとの直会で締めくくられるのです。

湖国のオコナイがユニークであるのは、村々によってスタイルや細部の趣が異なり、様々な祈りの姿があることです。神饌をみても、牛蒡、大根、雀などを赤青の衣装を着た人形や幟で飾る老杉神社の絢爛豪華な膳、縁起をかついだ春日神社の竹刺しの栗と干し柿など様々。また藁しごとでは、鳥居の魔よけとして長さ二十メートルに及ぶ蛇を編んだ蛇縄（老杉神社）や鏡餅を運ぶ負い縄（走落神社）も見たえがあります。それぞれのオコナイで登場する、神をもてなすために用意される神饌や飾り、道具類

はどれも村人たちの心がこめられ、ていねいに時間をかけて作られているのです。その多様さは村の誇りの表れ、祈りのかたちになっているように思われます。

会場では、このような独自性に富んだ八ヶ所の「オコナイ」のありようを撮下しのドキュメント写真やビデオで紹介。また、神饌のレプリカをはじめ、藁飾り・餅花といった独特の作り物、男衆が着るはっぴなどの周辺装飾、鏡つきや魔除けの品などの道具類も「オコナイ」を象徴するかたちとしてご覧いただけます。それらからは、現代の生活で薄れつつある、神と近しくし、礼儀を重んじ、自然と食に感謝する様子がくっきりと浮かび上がります。現代の事情に合わせて簡略化が進む一方で、大切に受け継がれてきた日本の文化の一面を湖国の「オコナイ」から垣間見ることができるでしょう。

関連企画のご案内

<東京展> 講演会「近江のオコナイ - 神仏へのもてなしと願いのかたち - 」

講師 中島誠一（長浜市長浜城歴史博物館館長）
日時 2008年7月23日（水） 6:30p.m. ~ 8:00p.m.
会場 INAX : GINZA 8F セミナールーム
参加無料、要申込（TEL : 03-5250-6530、e-mail : xbn@i2.inax.co.jp）

今回講師にお招きする中島誠一氏は、『神々の酒肴 湖国の神饌』をまとめるなど、オコナイ研究の第一人者です。同氏には、なぜこの滋賀にオコナイが多く残っているのか、そして、いったいどういうものなのかを、神饌や装飾などの「願いのかたち」から表れる独自性ととも、解き明かしていただきます。いままでのオコナイの研究・取材をとおして感銘を受けたこと、見えてきたことなども紹介していただきます。是非ご参加ください。

東京・大阪巡回時にも関連企画を行います。詳細はWEBサイト上でご案内いたします。

INAX ブックレットのご案内

INAX BOOKLET 『オコナイ 湖国・祭りのかたち』

（72ページ 内カ7-54ページ、定価1,575円、6月初旬発刊予定）

もくじ（予定）

【エッセイ】「湖国オコナイ物語」 中島誠一（長浜市長浜城歴史博物館館長）

【図版構成1】湖国のオコナイ 撮影：杉原正樹

川道神社 90キロの崇高なお鏡（以下、すべてドキュメントで。）

老杉神社 色とりどり、絢爛豪華な神饌

春日神社 割竹にさした栗と干し柿

日吉神社 琵琶湖の湖上でおこなう神事

【図版構成2】

・ さまざまな神饌 それぞれイラスト付きで

・ 餅のかたち・わら仕事・直会と人々など

【エッセイ】「近江のオコナイ事情」中島誠一（上述）

【エッセイ】「湖国の暮らし」上田洋平（滋賀県立大学）

【論考】「村々の神饌」原田信男（国土館大学21世紀アジア大学教授）

- 本件に関するお問い合わせ -

INAX ギャラリー大阪 担当:高橋
TEL:06-6733-1790 FAX:06-6733-1791
〒541-0056 大阪府中央区久太郎町 4-1-3 伊藤忠ビル 1F

INAX ギャラリー名古屋 担当:大原
TEL:052-201-1716 FAX:052-201-1730
〒460-0003 名古屋市中区錦 1-16-20 INAX名古屋ショールーム 2階

INAX ギャラリー1(東京) 担当:笈
TEL:03-5250-6530 FAX:052-201-1730
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-6-18 INAX:GINZA 2F

<http://www.inax.co.jp/gallery/>
E-mail : xbn@i2.inax.co.jp

取材希望および本展覧会の作品写真借用などは上記へお問合せください。
ご提供可能な画像は次ページをご覧ください。その他についてはお問合せください。

ご提供可能な画像

本展告知以外での使用、転載を禁じます。ご使用に際しては撮影者名をお入れください。
また、ご使用にあたっては上記担当者までご連絡くださいますようお願いいたします。



写真：お鏡が供えられた川道神社拝殿
撮影 / 杉原正樹



写真：春日神社のオコナイ、渡りの様子。

ご神体の板御幣、神饌などそれぞれに持ちながら、
楽の音色とともに春日神社の本殿へ渡りこみます。撮影 / 杉原正樹